「熱帯雨林クイズ」の答え

《熱帯雨林クイズ　その１》

Ｑ１　熱帯雨林の樹木の高さは、高いもので（　　　　　　　　）メートルになる。

Ｑ２　熱帯雨林は育つのに（　　　　　　　　）年程度かかる。

Ｑ３　熱帯雨林には地球上の生物種の（　　　　　　　）以上が生息している。

＜Ｑ１＞ 高いもので８０メートル ＜Ｑ２＞ 育つのに５０～１００年。

しかし、熱帯雨林は、現在減少し続けています。日本も熱帯雨林を輸入して建築資材として使っています。（小学校も木造だった？）

＜Ｑ３＞ 世界には現在までに約１５０万種の生物種が確認されていますが、実際にはこれよりはるかに多く、少なくとも１０００万種は存在すると推定されています。その半分（５０％）が熱帯雨林に生息しているといわれています。しかし、熱帯雨林が消滅すると同時に、生物の多様性も消失していっているのが現状です。

《熱帯雨林クイズ　その２》

Ｑ４　熱帯雨林は１分間におよそ（　　　　　　）haずつ消失している。

Ｑ５　１８９０～１９９５年の間には、日本の面積の約（　　　　　）倍の熱帯雨林が消失した。

＜Ｑ４＞ 世界では１分間に２９ヘクタールずつ消失しています。

これはおよそ５４０メートル×５４０メートルの土地と同じ面積です。

＜Ｑ５＞ １８９０～１９９５年の間に、日本の面積の約５倍の熱帯雨林が消失しました。

森の先住民族はさまざまな薬草を、血止め・化膿止めといった外用薬、腹痛・頭痛・咳止めにきく内服薬として、伝統的に利用してきました。その知識は、現在研究者から注目されています。

マレーシア サラワク州の熱帯雨林の樹木から、エイズウイルスの増殖を抑える可能性を持つ物質が見つかった、という報告がすでにあり、また、がんなどの特効薬は未発見ですが、そうした未発見の成分を熱帯雨林の植物から見つけることができるのではないかともいわれています。しかし、こうした、人類にとって貴重な資源は、急速に失われていっているのです。では、なぜそんなにも速いスピードで熱帯雨林は消失しなければならないのでしょうか。これにも、先進国は関わっているのでしょうか。

《熱帯雨林クイズ　その３》

Ｑ６　熱帯雨林と私たちの生活はどんな物でつながっているだろうか。

＜Ｑ６＞ 熱帯材、丸太

日本は世界一の熱帯材の輸入国である。半分が建築・土木に使われ、３割が家具の材料に使われている。

コンクリート形成用の型枠としても使用されるが、２、３回で使い捨てにされている。

日本の住宅はわずか２０～４０年で建て替えられる。熱帯雨林は育つのに５０～１００年かかるので、日本人は樹木が育つよりも速いスピードで熱帯雨林を消費していることになる。

他にも熱帯雨林と関係があるものは・・・・

●カップめん　●スナック菓子　●チョコレート　●アイスクリーム

●マーガリン　●ショートニング　●菓子パン　●クッキーなどの菓子

●シャンプー　●リンス　●口紅などの化粧品　　などなど